

令和3年度 第1回羽島中学校学校運営協議会 議事録

1	日 時	令和3年4月30日（金） 午後3時～午後4時
2	場 所	羽島中学校 図書室（北舎2階）
3	出席者	<p>19名</p> <p>大野木 悟（小熊町・新生町自治委員会長）、味岡 巖（正木自治委員会長）、名和 泰典（足近マヒ館長）、大橋 芳明（小熊マヒ館長）、小塚 秀隆（正木マヒ館長）、大橋 和正（小熊マヒ協議会長）、豊島 信征（正木マヒ協議会長）、長島 秀賢（足近地区主任児童委員）、老田 美智子（足近地区主任児童委員）栗山 美奈子（小熊地区主任児童委員）、多田 伸之（小熊地区主任児童委員）、田中 彰俊（地域コーディネータ）、柳川 禎章（地域コーディネータ）、松井 徹（地域コーディネータ）、三輪 英輝（PTA会長）、酒井 茂（羽島中学校長）、栗本 裕明（羽島中教頭）、大野 隆次（羽島中主幹教諭）、渡邊 秀樹（羽島市教育委員会 教育支援センター所長補佐）</p>
4	議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校長挨拶 2 学校運営協議会会則、及び役員選出 会長：田中彰俊 様 副会長：柳川禎章 様 3 羽島中学校 グランドデザイン及び承認 4 羽島中学校 職員組織、学校運営機構図、部活動における社会人指導者について 5 学校運営協議会 活動計画 第1回→4/30 第2回→10月（未定） 第3回→2/22 6 交流 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で行事ができない状況だが、地域・自治体として対策を講じて行っていきたい。それぞれの学校の特色を生かしながら、やれることをやっていく。 ・防災について、学校ではどのような指導をしているか。→日常から防災の3K「気付いて、考えて、行動する」と意識をもたせた指導をしている。 ・防災に関わる取組を学校だけでなく、地域でも参加できるようにしたい。 ・防災教育を継続して行っていることが嬉しい。登下校中に災害が起きたらどうするかを考えられるとよい。 ・部活動におけるトラブルはどのように対応するか。→顧問、保護者、コーチと連携しながら事態の収拾に努め、必要に応じて学校管理職の指導を仰ぐ。 ・部活動について、陸上部、野球部が強い。何か秘訣があるのか。→顧問、保護者、コーチと連携、協力して運営をしていることが要因の一つに挙げられる。ソフトボール部の人数不足。 ・県安全優良校、防災教育の成果である。 ・SNSに危険性に対する教育が必要である。 ・PTAと生徒の関わりが大切である。気付いたことがあれば声をかけていく。 ・子どもを中心に据えた学校運営協議会でありたい。
5	連絡等	○次回、第2回学校運営協議会は10月下旬に行う予定。